第三種郵便物認可

夕刊
磐城新聞
十月十三日發行
（日曜祭日翌日休刊）

『短歌私鈔』に現れたる愚庵研究（其七）

島田忠夫

（承前）

○

愚庵は幼少から文事のたしなみがあつた。維新の亂後、仙臺で和漢の學を勉強し、九州に居た時には丸山作樂の門に入つた、山岡鐵舟の處に居て、學問と禪の修業もした。滴水和尚の薫陶を受くるやうになつてから、その文筆が又特種の色を放つに至つたのである。

愚庵には、宗教上の述作が無い。自分で爲ようとしなかつたらしい。たゞ此事を以つて直ちに、僧侶としての愚庵を評價してはならない。和歌に關しては、特別に師事した人はなく、晩年には專ら萬葉集を師とした。

○

愚庵の性質については、隣潟南氏の談がある。

『愚庵の性質を一口に云はうが前にも云うた通り、容貌は鼻隆く、眉濃くして、眼光人を射ると云ふ様であつたから、何やら怖しいやうに見え、其の履歷も十五にして籠城したと云ふ位の事もあるので、知らぬ人は怖い人だと思つて居たらしいが、段々附合つて見ると誠に深切で愛敬があつて而して如何にも情深い。持前の性質としては、強く威張る者が嫌いで、弱い者を大變面倒見てやる。よい者を挫いて、弱い者を助けるといふのは、殆ど持前になつてゐた。其弊は惡を憎むことの甚だしいといふ様な事もある。一遍惡い事があれば何處迄も惡いとして側へも寄せ付けぬと云ふ位の傾があつたが、けれども陰險と云ふ様な性質は少しもなかつた。

それから性來頗る潔癖で其の潔癖は自分の身の廻りや、家や、庭などを綺麗にすることは勿論であるが、精神上の潔癖も頗る多かつた。何か人に疑はれるとか嫌がられると云ふ事があれば、それを甚く氣にしたものである。世の所謂神經家といふ位で、能く知らぬ人は無頓着の様に思ふが可なり頓着した方の性質である併し、流石に佛門に入つて、滴水和尚の薫陶を受けてから、幾分か自分の癖を直すやうに努めたやうである。』

以上の愚庵の性質の一面は、愚庵の歌を味ふ上に於て確かに興味深い物である

今回は愚庵和尚の歌の批評といふよりも、紹介といふ程のものに留めて置く（短歌私鈔）

○

『短歌私鈔』の愚庵研究は大体右に盡きてゐる。しかし實に簡明に、和尚の言行及び詩歌の全貌を傳へてゐると思ふのである。

予はしば〳〵この『磐城新聞』紙上を藉りて、愚庵の研究を發表して來てゐるそれらと參照して、この一文を御覽下されば、大体愚庵和尚を知り得ると思ふ次第である。（十月四日記）

愚庵研究後援會 讃助者芳名（其三）

四口、市原卯太郎殿。

計四口。

時代警語（蘇峰）

○家は大なれば可なり。大ならざるも妨げず。庭は廣ければ最も妙なり。掌大に過ぎざるも亦忍ぶべし。願はくば之の家よりして和樂の音を聞かしめよ、笑語の聲を洩れしめよ、主人と主婦の間に語るべからざるの秘密なからしめよ、僕婢をして蔭口なからしめよ……（日曜講壇）

拈華微笑

秋霖無情。運動會の當てが外れて天を恨む小學兒童

◇

陽氣な酒の製造元にして憂鬱とは受取れぬ話

◇

氣ちがひに刄物其からマッチと云ふのが殖えた

◇

チト早手廻しだが二日續きの休みをどうしませうか

◇

斷然姐さんをリードする半玉。新田町も物騷になつて來た。

○……○

冬至（童謠詩）

原田小太郎

おかざりをあむ
太作ちい
すぐつた藁の
匂ひする

青い篠竹
切つてきて
竹馬つくる
弟よ

冬至の柚を
もがないか
梢に明るく
熟れてゐる

松山

野ばらの花
白く匂ふて
松山の甍の
しづけさ

松雀のこゑは
すんでる
苔みちの青い
ひかりよ

ひらひらと
風に光つて
白い蝶も
舞つてる

寄贈書目

△雀（野の雉子號）同人の童謠詩を蒐めたシイクな謄寫版雜誌（非賣品千葉縣千葉郡更科村川崎童子社發）

△ローマ字世界十月號（一部二十錢東京市本郷區曙町二四日本のローマ字社發）

△ローマ字の日本十月號（一部五錢同上發）

10月14日

△後白河法皇義仲に平氏を討たしむ（壽永二）△鐵道開通五十八年記念式（昭和四）△ハルリス將軍家定に謁す即ち米國との通商條約を議定せんが爲なり（安政四）△伴信友歿す、本居宣長以後の國學者にして博聞强記、著書積んで百二十部四百卷の多きに達す、其名聲高く、水戸烈公、紀伊一位、白河樂翁、三條實滿、日野資愛、村田春門、藤田東湖、杉田玄白、淺田宗伯など一代の名士と交誼厚し（弘化三）

一日一禪

○

縱然一夜風吹去
唯在蘆花淺水邊

講談 俠艶 女長兵衛

東京 斯波南叟
（魚崎潮畫）

（三九）

蝶『勿論助けて遣る、喜助さん水を持つて來てお呉れ』喜助は熊五郎の臺所から手桶に一杯提てきた。蝶『そんなに澤山は入りやアしない、顏へ霧を吹いてたやり然うすると本性に返るから』喜『心得た』喜助口に一杯水を含み、バアーッと吹く又一杯含んで吹く又一杯間に合はなくなつて、手桶ごとザブリッ、頭から浴びせた大變な霧があつたもので子『あッ冷てへ…』子分は息を吹き返し、少し本性に戻つた處だつたから是れは冷たいに相違ない眼を開いて見ると兩腕が後に廻つて居る、まへにはおテァの長兵衛と親分の熊五郎が突ッ立つて居ります。子『是りやアどうしたので親分冗談しちやいけませんぜ』熊『俺が縛つたのぢやアねへ、此の長兵衛旦那がやつた事だ』子『冗談ぢやあねへ親分わつちはお前さんの為に働いてバッタリやられたのでげす…ォヤ變だぞ此處は地獄の一丁目だとすると親分も色の白い女見たやうな若衆も道連れの筈だ俺ばかり縛られてゐると云ふなア、どうもしやばで縛られた覺えが無いのだがなア』奴さん殺された氣で居る、熊『なにを言つてやがる此處は地獄ぢやあねへ、手めへはまだ生きて居るんだシッカリしろ』子『親分情ねへぢやアありやせんか然う云ふ口で旦那にお願ひ申しわつちの繩を解いて貰つてお呉んなせへな』蝶『オイ〳〵若い衆、賴まれなくとも縛つたのは私だ、私が縛つたのだから解いて上げるが解くまへにお前に聽く事がある、夫れを眞ッ直に言つて終へば解くし、隱し立をすると序だからバッサリやつて其地獄の一丁目とやらへ遣つてやる、どうだナニ事も隱さず言ふか熊五郎も皆言つて終つたから斯う勘辨したのだが』子『へえ夫りやア言ひますとも〳〵』蝶『然うかへ、それぢやァ聽くがおまへは熊五郎の子分のナンと云ふ人なのだへ、眞逆自分の名を知らない事はあるまへが』子『そりやア然うですとも、自分の名を知らねへヤツは、ありや・しやせん、わつちは三吉てへもので』蝶『三吉か、今朝私が乘込んだ時おまへは他の者と一緒になり私に切つて掛つたね』三『へエそれも其通りでげす、斯んな強いお方と存じませんですからッイ』蝶『夕べは熊五郎と一緒に入谷の丸八の後家の家へ行つたらう』三『へえ行きましたよ』蝶『其時丸八の家からお露と云ふ娘を連れて來た、おまへが先立だから忘れる氣支ないが……』三『夕べの今朝で忘れッこは在りません』蝶『其娘をどこへ連込んだ、熊五郎も其居場所を言つたから勘辨したが、おまへもそれを言つて御覽、おまへの言ふところが正直ならば、直に繩を解いて上げるが、不正直な事を云ふと、ソレ此刀がおまへの首へお見舞申すのだよ』おテァがナンで三吉を縛つて置いて、斯んな事を聽くのかと云ふに、どうも熊五郎の言葉が信じられない、成程淺草の山谷にコブの留藏といふ大親分のある事は、風聞によつて知つて居た、併し其の山谷へ全くお露を預けてあるか無いか二人の口を突合せれば、必ず確實の事を得られると考へた、おテァは實に周到の用意を持つて居たのでございます、果せる哉……お露をどこへ連込んだと問ひが出ると、熊五郎大狼狽を始めた、眼を頻りに動かして三吉へ内意を含め様とする、エヘン〳〵と咳拂ひをする、三吉も變だなとは思つたが、幾ら眼が物をいふと云つて、然う丁度な譯には成らない少し愚圖〳〵してゐるからおテァはズラッと水も堪まらぬ様な一刀を拔いたテァ『どうだ三吉、少しても迂散な返答をすれば是れだぞ』三『ヤッ大變待つて』三吉青くなる。

ラヂオ

仙臺JOHK …十四日（水曜）…

△前六、三〇A ラヂオ體操
△九、〇〇A 氣象通報
△九、一〇 料理獻立（サーモンコロッケ）佐藤つぎ 日用品値段
△一〇、三〇A 家庭講座（社會生活の淨化）警視總監高橋守雄
△正午 A 時報
△後〇、〇五A 浪花節（彌作の鎌腹）雲井雷太郎
△〇、四〇A ニュース 氣象通報 告知事項
△二、〇〇A 家庭大學講座（論理學）中桐確太郎
△二、二五 六、〇〇A 運動競技（秋季六大學野球リーグ戰試合狀況…帝立一回戰）
△二、三〇A 經濟市況
△三、四〇 氣象通報
△三、五〇 經濟市況
△四、〇〇A ニュース
△四、一〇 六、〇〇B 角力中繼（關西大角力狀況）
△五、三〇A 經濟市況
△五、四五 今晩の番組豫告
△六、〇〇A （子供の時間）お話（子供の詩）久保田宵二
△六、三〇A 英語講座（初等科）村岡博
△七、〇〇A ニュース 氣象通報 告知事項 生繭相場 番組豫告
△七、三〇 講演（青柳文庫に就て）濱田康
△八、〇〇 琵琶（伊豆の御難）秋本錦汀
△八、三〇A 獨唱と管絃樂 獨唱・伊藤敦子
△九、〇〇A 連續講談（鰯屋政談伊勢の初旅）第二席 神田伯龍
△九、四〇A 時報 ニュース 氣象通報 番組豫告 生繭相場

廣告

安齋外科醫院 平町田町 電四七五番

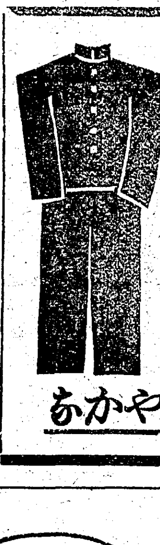
藤沼醫院 平町紺屋町電五〇七

高久病院 町田町電五一三

夜間診療
胃腸 内科 十二指腸虫病 專門 内科部
梅毒 淋病 皮膚病 婦人病 專門 外科部
松村胃腸性病科醫院
（平南町電話一〇七番）

貸家案内
住心地良い新築貸家。
眺めの好い長橋新川端。
家賃は左記の所へ御相談下さい。
平町鍛冶町 草野質店

冬の通學服
當店特製の黒小倉通學服を豐富に取揃へて御座ひます。
長ヅボン付
小學生用……85より
全特製……1.90より
中學生用……2.80より
あかや洋服店 平二 電203



貸切は●●
親しみあるサービスを以つて知られたる！
尼子タクシーへ
電六四〇番
主任 澤正路

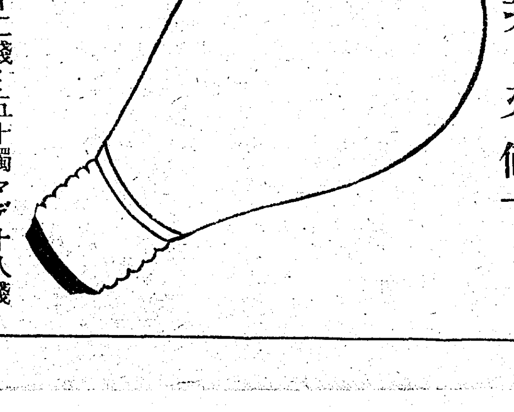
吉田眼科病院
平町紺屋町

良品廉賣に勝る商略なし
金物問屋 和洋銅物
磐城セメント特約代理店
㊅ 釜屋商店
磐城國平町五丁目 電話九番 九九番
振替貯金口座東京一〇九五六番
確實敏捷は㊅の生命なり

債券。公債。兩替金融
多田井質店
平町大工町
電話五九一番

（共濟病院）
輕費診療開始
郡内卅四ケ町村の囑託により六月一日より輕費診療を開始す
◎診療科目 内科 小兒科 外科 性病科 皮膚科 產婦人科 物理療科 耳鼻咽喉科 又光線科
◎診察料 共濟會員 無料 輕費診療 五十錢
◎藥價 一種一日分 共濟會員 十錢 輕費診療 十五錢
◎入院料 一日分 共濟會員 輕費診療 一圓以上
◎院長 醫學博士 石山謙郎 本院主管 賀澤忠治
◎衛生試驗 醫化學的檢査は何でも致します遠慮なく御利用下さい
◎公休日は廢しました
尚御不明ノ點ハ各町村長並ニ本院ニテ御遠慮ナク御聽キ下サイ
磐城 共濟會 電話六四一番

ガス入電球ノ値下ゲニ次グ又値下ゲ
十燭以下十二錢…五十燭マデ十八錢
御電話ガアレバ屆ケマス。
平三 大谷時計病院 眼鏡科 電話十九番



耳鼻咽喉科專門 日本醫大院長醫學士 鈴木正男
齒科口腔外科 日本齒科科長醫學士 鈴木喜政
下谷區入谷町二九一 入谷改正通り東交番前
鈴木醫院

生花教授
池ノ坊流 生花を懇切丁寧に御教授いたします、お遊びがてら御出で下さい。
平町四丁目和泉屋旅館
須藤まつの

納期を目前に控へて「調達に焦る各酒造家」

來十六日から三十一日迄に作らねばならぬ十一萬餘圓

打ち續く不景氣に悲鳴を上げてゐる石城の釀造界は七月の第一期分を納めてホッとする間も無くまた來十六日から三十一日迄に納めねばならぬ酒造稅第二期分の納付に血みどろの才劃をせねばならぬので日夜惱みの種となつてゐる、元來石城の酒造家はつい最近迄合計五十四軒を算したのが不況風の煽りを食つて其後休廢業續出し現在では急轉して卅九軒に減少し而も其中には今後の經營持續に就て餘り樂觀を許さざる向もあるらしく今期の納稅額十一萬千四百九十九圓四十八錢の徵收に就ては稅務當局で既に夙くも心を痛めた模樣である、

低資借入協議

石城酒造組合では十六日午前十時から平稅務署樓上に臨時總會を開き六酒造年度納稅額の半額を勸業銀行の低利資金に仰ぐ協議をなすと

詔書奉讀式

平第一小學校の煥發廿四年記念

平第一小學校では今十三日朝戊申詔書煥發二十四年を記念し朝會に於て國旗を揭揚し詔書の奉讀式を行つた

平町議有志が昭和產業博協議

伊藤氏頻りに計劃を進む

伊藤一氏により來春平町に開かる昭和產業博覽會の計劃は永らくの不況に萎え切つた平町に於ける最も機宜の試みとして各方面から迎へられ着々準備を進められてゐるが町會議員有志も之れに贊同し今十三日午後一時から議事堂に於て右に關し種々協議する處あつたので愈々近日中具体案が發表されるものと豫想さる

面倒を見て欲しいと大學平水道部に陳情

好間の砂利問題でゴタつく

平町上水道擴張工事人夫三瀧夕三郎外卅名は今十三日午前十一時頃大擧して水道部へ押かけたので海老島技手が會見事情を聽取した處八幡小路の配水池二百坪に使用すべき砂利は水道委員會に於て好間村の請負としてゐるが七分通り話しが進行しゐるが平町失業登錄人夫二百三十餘名は水道完成と共に近く整理される運命にあるばかりで無く現在も十日交代の勞働で殆ご衣食に差支えてゐる現狀に鑑み是非之を平町直營として登錄者を使用して欲しいと嘆願しつつあつたにも拘らず其後漫然として前記の方針に似いて居るのは甚だ妥當を欠くので飢餓に瀕してゐる失業者を救濟して欲しいと云ふ希望を提げ更に山下課長、伏見町長に同樣嘆願する處あつたに對し役場では近く委員會を開き左右の決定をなすと

擴張工事中間檢查

平町上水道擴張工事は既に九分通りの竣功を見るに至つたので今十三日縣土木課より國分、遠藤兩技師が出張中間檢査を行つた

平町役場移轉工事

十五日入札執行

平町役場建築委員會は昨十二日午後一時から開催し移轉並に模樣替えに就て協議した結果十五日午前十時から請負入札を行ふ事となつたが着工は二十日からで來月中旬竣功の見込であると

紅葉の川前溪谷に秋は深み行く

神嘗祭から日曜へ　行樂の人出豫想

一と雨毎に秋は深みゆく。目も綺なる錦繡を織りなして夏井の淸流に映發する川前溪谷の秋色は此頃の冷雨に誘はれて漸く滿目紅葉の美觀を呈する事であらう。恰も良し十七日の神嘗祭から十八日の日曜へかけて二日續きの休み。家族連れで自動車のドライブも良し、列車の窓から變化に富んだ大自然のパノラマを鑑賞するも惡からず、若し夫れ川前驛から江田信號所附近迄下り林間紅葉を焚いて酒を溫むるの風懷をやるなれば秋の行樂はまさに百%と云ふべきである。觀楓期間中江田信號所附近へ列車を停める計劃が取り止めとなつたのは遺憾に堪えない

平婦人會 秋季總會

來月三日開催

平婦人會の秋季總會は來月三日午前十時半より平第一小學校講堂に開催するが出席會員約四百名に達する見込みで庶務會計報告會員の意見發表講演（生活改善同盟會に派遣依賴）餘興の活動寫眞等があると

早生種二割減收

中と晩は稍々良好　農試分場の米試作成績

縣農事試驗場神谷分場では所屬試驗田十八坪宛に早、中、晩生種各三種類を試作し早生種は去る五日鎌入れをなし目下掛け乾し中であるが分蘖當時に於ける降雨冷氣等が原因し約二割の減收と見られてゐる、而して中生種より晩生種へかけては天候が極めて順調に持ち直したので今十三日鎌入れをなす中生種は七八分見當二十四、五日頃鎌入れの晩生種は大抵四五分見當の何れも減收に過ぎぬ見込であると

農村電化講習

農試神谷分場では今十三日午後二時から農村電化講習會を開催夜は小學校に於て右に關する活動寫眞を催すと

ロロロ 平町眞綿講習會

平町役場主催郡養蠶同業組合後援の眞綿講習會は十五日から一週間平陽女學校で開催すると

一名の義擧に刺戟されポンプ購入の寄附集る

磐崎村大字馬玉部落では此程三井炭礦からガソリン喞筒を購入する事となつたが經費の關係で沙汰止みになり掛つたのを憂いた同村役場兵事係吉田正次氏が五十圓を寄附したのに刺戟され有志から續々寄附の申込みがあり近く購入される運びとなつた

平町新米相場

平米穀檢查所調査の平町に於ける新米相場は五等一石十六圓五十錢四等一石十七圓十錢で古米と殆ど同じ價格で取引されてゐる

ロロロ 鹿島軍事講演會

在鄉軍人分會鹿島男女青年團後援で從軍將校白石玄海氏の軍事講演會は昨十二日午後一時から鹿島小學校で開催した

狩獵免狀下附出願 昨日迄に僅か二名

平署の係官も呆れる

平署管內の狩獵免狀は十五日から下附される事となつたので同署では一週間前より願書を受付けてゐるが昨十二日現在で僅か二名が下附願ひ出たのみで昨年の二十餘名と較べれば十分の一にも當らぬので呆れ返つてゐる

精神病者の弄火 二戶四棟を燒く

昨日神谷の晝火事

神谷村大字上神谷字下三農木村德松方から昨十二日午後三時五十分突然發火し住宅及納屋物置二棟と隣家木村環方住家一棟價格合計二千圓を全燒し四時二十分鎭火したが原因は取調の結果精神病者として檻置中の德松弟忠吾（三九）が折柄の寒さに暖を取るため小兒を騙してマッチを手に入れ檻內に放火したものと判明した、尙ほ同人は炎々たる火焰を見て物凄い笑みを洩らしてゐたと云ふ事である

御神体一紛失

泉崎字民が驚いて四倉署へ

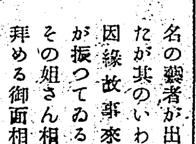
草野村大字泉崎地內住民は一昨十一日村社八幡神社の社殿掃除中測らずも御神体が紛失してゐる事を發見大騷ぎで搜査したが見當らぬので昨十二日四倉署へ其旨を訴へ出た

踏切で一寸停れ

開通六十年記念の自動車事故防止策

踏切りに於ける自動車事故を防止すべく鐵道省では踏切前に於て一時停車する樣標識を揭げてあるにも拘らず履行せぬものが多いので明十四日の鐵道開通六十年記念日をトし徹底的に之の弊風を一掃すべく平署を通じ管內各自動車營業主に嚴達する處あつた

艷罪黑白



◇近頃新田町に『木賃宿の煙草盆』と云ふ馬鹿にややこしい綽名の藝者が出來たが其のいわれ因緣故事來歷が振つてゐる◇その姐さん相當拜める御面相を持つてゐるが惜哉歌の數を知らぬので何處のお座敷でやるのもたつた一つの文句に極つてゐる事恰も木賃宿の煙草盆がたつた一つでどのお座敷も勸めるが如し、と云ふにある。チョイト失禮しつちまふんでないの！。

四倉繭市況

二十日閉場

四倉繭市場昨十二日の取引相場次の如し

總貫數二百九十七貫、最高三圓十二錢、最低二圓七十錢、買馴二圓八十七錢

尙郡下の晩秋繭は漸く出廻り薄となつた爲同場は二十日限り閉場すると

香港から

ケンネドイ日本小學校　金澤生

早速御禮旁々安着の御報申上ぐ可きの處御承知の通り動亂の支那民は猛烈なる排日運動を起し遂に其の機を得ずに居りました惡しからず御許し下さい、扨て少暇を利用大体の動靜を御報申ます。神戶市上陸の日號外を以て北滿事件の急迫を知り上海着港前淺間丸ラヂオニュースにて一層問題の擴大と深刻さを知りました當時上海にはコレラ流行尙ほ邦人の不安と云ふ理由の下に可成香港下船の者ならざる限り上陸を遠慮せられたしと船中に揭示せられましたが然し生來の性質は之を許さず邦人幸田氏（支那の稅關吏鳥取縣人）と共に緊張せる相貌にて上陸しました。東洋一の貿易港上海は其の名に背かず偉大なるものです。然し地上にウゴメク支那下層社會の民衆を視ました時思はず亡國浮浪の徒輩と感ぜずには居られませんでした、彼等は家もなく勿論妻もありません夕刻至れば路傍に宿をとるのであります。（香港も同樣）彼等に國家觀念なく些少の道德心もありません、古代の支那文明は全く破壞せられ新文明の樹立せられざる彼等は飢えたる狼の如きものであります、金を見せられ煽動せられる場合非人道的なる暴動に出づる事必定であります。香港に入港致しましたのは二十五日午前八時頃船中檢疫を受け上陸致します頃は既に全香港不穩暴動の前兆がありました、外務省よりの電報により二人の御迎へを受け無事學校住宅に入りました、學校は休んで居りました、拙者到着の前日小學校の國旗は燒かれたとの事です、二十六日形勢誠に不穩なる市街を步行領事館に出頭致しました、果然其の夕刻深刻となり邦人商店街は全く彼等（支那人）の襲擊にあひ日本人小學校に約一千名他は適當の場所に夫々收容保護と云ふ事に相成つた次第であります、以來領事の活動日本人會の徹宵的行動、英國官憲、軍隊の活動と今日も依然として續いて居ります、最も安全なる可き此の地に邦人の犧牲者六名を出し未然に之を防止得なかつた英官憲を英字新聞は無能呼ばりして居ります支那新聞の煽動的ウソ八百には全く恐れ入つてしまひました、その支那新聞と支那左傾學生のアジテーターが大衆支那全民を動かし今回の擧に出でた次第なさうです香港は如斯深刻な前例のなき爲め英國官憲も最初の程は見くびつて居たものの事態容易ならずと見尙帝國よりの要求により軍隊の出動となり發砲となり支那人の死傷者も少しは出して居ります、只今は避難者の歸宅も相當多く學校は現に二七六名丈になりました、間もなく平穩開校の運びになる事と存じます（中略）昨日私は警官と同乘慘禍甚だしきワンチャイ通りを視て參りました、彼等の使用した武器は石、煉瓦の類であります硝子窓は滅茶苦茶に破られて居ります、スゴイ眼をむき出して拙者をニラミつけて居る十八、九の支那人が其處此處にみられます、ナァニ平氣です、襲擊されて殺される迄には大丈夫十人位の相手はヤッツケます、然し結局は駄目です、三、四百人相手の集まるのは瞬間的です、何せ何十萬と支那人が居りますから頹廢せる支那血眼の各國政策そうした環境に入つた自分は大日本帝國教育者の任務の重大さを知りました（此處まで書きました時、集合の鈴が鳴りました擱筆）

三千兩拐帶

平署へ搜索願

栃木縣芳賀郡祖母井町大字與能一六七六小林道雄（三七）は本月一日現金二千八百九十圓を拐帶して家出したが同人は性來病弱のため海岸地方面に療養旁々潛伏してゐるらしい形跡あるので今十三日實母きみから平署へ搜索方を願ひ出た

平町新風景

藝者恐慌來

足許から飛び立つた　意外な半玉の謀叛

南町の闇に蕊めくナイトハンタ。アブサンに醉ひしれて野獸の樣な熱い息を吐く耳隱しの女給。侮り難い其等の敵を腹背に受けて立つて行かねばならぬ新田町連の苦心たるや決してバカで見る樣なもんぢや無いんです。

○日と共に跋扈跳梁する私娼女給の挾擊彌々倍々急なるに隨つて藝者の惡戰苦鬪は一段と深刻を加へて行くんです。行司の成績を爭ふ目的の爲には手段を擇んでなんか居られないんです、權だらうが蜂の頭だらうが苟も嚩んで吳れる程のものは世にも有難いお客さんとして一度取つ着いたら逃さない工夫をしなけりやならないんです。

○之の傾向は單り一人前の藝者のみに止まらず最近ではいたいけな半玉に迄及んだらし、遂い先達迄三味線弄いでキャラメルを嘗めづつてゐた樣なのが盛んに泊り込みをやる樣になつたんです。客にして見れば約半分そこ〲の費用で大体類似の收獲があるのでエコノミカルな半玉にすると云ふ了簡になるんです。

○足元から飛び出た勁敵に愕然色を喪つた姐さんとした處で女將が承知の上であつて見れば更まつて抗議がましい野暮も云へず結局襟深く願を埋めて思案に耽るつてな鹽梅になるんです。

○處で半玉の場合一夜の代償幾何？の問題であるが元來半玉の外泊は從來例外中の例外として見られて來た慣習上金額を以て計算せずに物品で行はれる不文律が出來て居るんです。詰り金では賣らぬ非賣品なんだが品物を買つて吳れた相手の好意に奉仕すると云ふ名目で犯し難い半玉の体裁をカモフラージュすると云ふ都合なんです。

○今朝も何だか反物見たいなものを抱えて歸つて來た半玉を迎へた時、いつもは邪慳な女將の目は恰も鼠を啣えて歸つて來た三ヶ猫でも見る樣に、テモまあ嬉し相に細くして了ふんです。

平商校優勝

對青年庭球試合

平商對青年の庭球試合は十二日午後二時より平商コートに於て行はれたが左のスコアで平商優勝した

平商		青年
安島・齋藤 ○○○	―	○ 小菅・狹山
岩佐・小林 ○	―	○○○ 涌井・村上
塚本・木田 ○○○	―	猪狩・桑原
鈴木（次）・大村 ○○○	―	○○ 柴野・久野
柚木・鈴木（莊） ○○○	―	大橋・大槻

ロロロ 平商三年生歸校

平商校三年生約八十名は下山田、室原兩敎諭引率の下に箱根方面へ修學旅行中の處昨十二日午後七時四十六分平驛着で歸校した

磐中野球部 意氣昂る

リーグ戰

來十七日午後二時から磐中球場で行はれる磐陽野球リーグ戰に於て前回の優勝チーム入山と組んだ磐中では今回は是非とも入山を一蹴し優勝の覇權を掌握せんと練習に一段と磨きをかけて居るが陣容は次の如くである

浦賀中野成戶井浦部藤藤
杉志田萩金小杉阿佐佐
投一二三遊左中右捕

○○○○○ 第二運動會延期

今十三日の平第二小學校運動會は雨天の爲中止となり低學年は晝前高學年は三時間目より授業二時間を行つた

ロロロロ 內郷尋高運動會

內郷尋常高等小學校の運動會は來十五日午前八時より開催すると

○○○○○ 平署へ旅費ねだり

茨城縣新治郡石岡町生れ日雇業木村德太郎（四三）は去月中鐵道人夫として北海道へ渡り間もなく毒薔薇に刺されて勞働する事が出來なくなつた爲徒步で各地警察署役場から旅費を惠まれ昨十二日午後九時頃十七日目で平署に辿りついたので署內に一泊させ今朝出發させた

○○○○○ 平町材木町にチフス

平町材木町三六石川シン（三六）は今十三日腸チフスと決定隔離した

平町人事

△出生　白銀町一四佐藤菊治三男喜一　二丁目二二耶麻郡喜多方町東町二八三五伊關晋喜長女靜　紺屋町三七安達郡小濱町小濱成田坂口三渡邊繁兒二男朝壽

△死亡　搔槌小路二九市川長作（六八）

本日ヨリ

（――甘黨陣屋開業――）

味覺の秋

訪客に！お茶に！弊店獨得のおしるこを

御總菜　田舍しるこ　おぞうに　ゆであづき

五錢均一

スピード時代に相應しく御用命は出前迅速何卒多少に不拘御用命の程伏して願ひ致します。

拾月拾三日

平田町（藤田女學校隣）

泉屋支店

電話五一〇（呼出）

冬の學生服

●景品付特賣●

黑小倉長ズボン付

一年生用　八十五錢ヨリ

弊店特製　一圓卅五錢ヨリ

生地に裁縫にお値段に

この自信をお買下さい

景品　特製名入鉛筆　半打宛進呈

モリタヤ洋品店

平5丁目電353